

東洋医学（漢方）センター外来

当科は、非常勤医師 1 名体制で毎週火曜日午後に診察を行っております。

漢方薬による治療が全てと思われがちですが、東洋医学の治療には 1) 養生食 2) 気功（運動療法） 3) 鍼・灸 4) 漢方薬の 4 項目があります。これら 4 つの治療方法を患者さんの体質に合わせて用います。更に必要であれば西洋医学療法との併用療法を行ないます。西洋医学は感染症などの原因が科学的に解明されている病気には大変すぐれた治療成績を示します。一方、東洋医学は、冷え性、のぼせ、生理痛、食欲低下、倦怠感、めまい、風邪にかかり易いなどの、西洋医学では十分に説明出来ない病気（自律神経異常、アレルギー、ホルモン異常、免疫低下が関与する病気）も治療可能です。そこでは西洋医学に加え漢方を専門に研修した医師より、脈診・舌診・腹診など東洋医学の伝統的な診療方法に基づいて、個々の患者さんに最も適した伝統的な漢方薬による治療を行います。いずれも保険が適用となりますので、経済的負担が少なく専門家の診療が受けられ、入院による治療も可能です。現代医学と漢方医学のいい点を組み合わせることで、より良い治療効果を生むことが多いと考えて下さい。こんな病気が漢方で治るだろうか、と悩む前には是非ともご相談下さい。